



2024~2025

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 棚橋 顯 幹事 中井 規博
 広報・雑誌・会報委員長 芹澤 謙一

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック

R.I. 会長 ステファニー A. アーチック



第 2710 回例会 No.2
 2024年(令和6年)7月12日(金) 晴
 「奉仕の理想」

出席報告

会員 61 名中 48 名 出席率 78.68%

会長挨拶

会長 棚橋 顯さん



今年度の年度方針に掲げた「ただ坦々と、淡々と」という言葉は明治から昭和初期にかけて活躍し、抜群の英語能力によって禅(ZEN)の精神を海外に広めた仏教哲学者の鈴木大拙(だ

いせつ 1870-1966)が「無心」について述べた文章に書かれており、「問題がおきれば、あわてず騒がず、ただたんたんとして解決するべく努力するのみなのです」という文言も今年度方針の中でそのまま使わせてもらっています。

鈴木大拙は96歳で亡くなるまでの8年間を北鎌倉東慶寺の山上に自ら設立した財団法人松ヶ岡文庫にて過ごしました。臨終に立ち会ったのが主治医であり、後に聖路加病院の院長になる日野原重明医師でした。そして葬儀委員長を務めたのが鈴木大拙を師と仰いでいた出光興産の創業者の出光佐三でした。佐三の遺骨は本人の遺言により分骨され、大拙先生より決して大きな墓にしてはならぬとも遺言したそうですが、東慶寺の大拙の墓所の近く、斜め前あたりに納骨されています。

私は出光佐三が亡くなった翌年の昭和57年に出光興産に入社し横浜支店に勤務しておりましたので、東慶寺での法要のたびに手伝いというか下働きに駆り出されておりました。何をするかというと前日の石段の掃除に始まり、当日は仕出し屋が配達してくる仕出し弁当を石段の上まで運び上げ、重役たちをお迎えするわけです。東慶寺は臨済宗円覚寺派のお寺で、箒の使い方から掃除の仕上がり具合まで坊主にいちいちチェックされていました。

鈴木大拙の命日は「大拙忌」として松ヶ岡文庫で現在も毎年法要が執り行われているようですが、この「大拙忌」にも出光興産の社長が出席していたことから私は年に二度東慶寺に行っておりました。大拙が住んでいた松ヶ岡文庫に上がっていくためには、東慶寺の門をくぐり、庭を通り抜けて、百三十段の石段を上る必要がありました。その当時は階段を確実に「一步一步」上ることの意味など考えてはいませんから、私にとっては出光佐三の法要よりも苦行でした。

偶然にも本日7月12日が鈴木大拙の祥月命日にあたるので、先週に引き続き「ただ坦々と、淡々と」の話をさせていただきました。



ニコBOX

(新年度方針発表よろしくお願ひします) 棚橋会長
 (各委員長の皆様、新年度方針発表よろしくお願ひします) 中井幹事
 (早退します) 高田さん
 (ご無沙汰いたしております。今期より、気持ちを新たに例会に参加させていただきますので宜しくお願い申し上げます) 箕浦さん
 (これから1年よろしくお願ひします) 栢森さん
 (留年しました。また、今年度も司会をさせていただきます。宜しくお願いします) 大矢さん

本日合計	58,000 円
累計	586,000 円

同好会報告 雀友会 会長 藤原 修さん
2023-2024 年度 優勝 市野 文俊さん



幹事報告 中井 規博さん

【掲示物】

- ・ロータリー文庫からのお祝い
- ・ロータリー文庫 WEB サイト利用方法の案内
- ・第 16 回ロータリー韓日親善会議スケジュール、パンフレット、企画書
- ・世界ポリオデーイベントフォトコンテストのご案内とチラシをホワイトボードに掲示しておりますのでご覧ください。

【地区】

- ・7月5日 第2回ロータリー財団委員会運営会議 (出席：長瀬さん)
- ・7月5日 第1回ロータリー財団全委員会 (出席：長瀬さん)
- ・7月7日 地区ローターアクト「クラブ強化研修」 (出席：橋本美穂さん)
- ・7月11日 第1回ラーニング委員会 (出席：寺本さん)

第1回 クラブフォーラム・新年度方針発表

① **クラブ管理運営委員会** 委員長 長瀬 廣幸さん



1.活動方針
会長の重点目標である「四つのテスト」を再認識し、各委員会間の協力・情報共有を促進するため「タスキ会」の機会を活用し、歴史と伝統に相応しいクラブ運営が円滑に進むよう注力する。

2.事業計画

- (1) 理事会・クラブ戦略委員会と連携しながら、クラブの将来を見据えた仕組み作りを試行していく。
- (2) 「タスキ会」を適宜開催して S.A.A. と親睦活動委員会の連携を図り、例会運営を中心としたクラブの活動全体が盛り上がるよう最大限バックアップする。
- (3) 研修委員会と連携し、先輩方が紡いでこられた当クラブの良さを継承していけるようレベルアップを図る。

(4) 事務局と協力し業務改善をさらに推進しつつ、制度面での効率化と充実を目指す。

② **職業奉仕委員会** 委員長 渡邊 健吾さん



1.活動方針
クラブの職業奉仕委員会の任務は、会員に職業奉仕の理念を植え付け、会員に実践して頂く様、啓蒙活動をすることです。会員一人一人が、職業奉仕の理念を高め「四つのテスト」の基

本を再認識し、高い論理基準で社会に貢献できるよう活動する。

2.事業計画

- (1) 会員企業への職場訪問など職業奉仕の理念について話し合う。
- (2) 職業奉仕月間に卓話を行う。
- (3) 社会奉仕委員会など、他の委員会事業に協力し、奉仕活動に参加する。

③ **社会奉仕委員会** 副委員長 箕浦 靖夫さん



1.活動方針
多様性が求められる中、より多くの会員の皆様に積極的に参加頂ける社会奉仕・環境保全活動を実施する。

2.事業計画

- (1) 令和6年10月5日(土) エキサイ祭り(名古屋掖済会病院主催)で救命救急に関連するブースの出展及び緊急災害時の処置体験サポート。
- (2) 名古屋中央ローターアクトクラブ「緑の散歩道プロジェクト」への積極的参加。
(場所：名古屋市立山田中学校前)
- (3) 震災災害支援募金(有事の際)

※10月5日(土) エキサイ祭り当日は、司会並びに案内係等を社会奉仕委員会が中心となり、各奉仕委員会の皆様と連携して対応したいと思います。多くの方のご参加をお願いします。

④国際奉仕委員会

委員長 水谷 隆さん



1.活動方針

本年度は社会情勢、クラブ財政を踏まえて特別なこと行わず、各委員会と協議し合同でクラブ内の活動に協力してまいります。

⑤青少年奉仕委員会

委員長 橋本 美穂さん



活動方針、実施計画につきましては、クラブ計画書43ページに記載した通りでございます。委員長としてまずは青少年奉仕についての理解を深めるため、積極的に地区主催の会合に参加し、支援・連携強

化に努めて参ります。その第一歩として、7月7日に豊橋で開催された「地区ローターアクト強化研修」に出向き、RACの直面する問題を知ると共に、若い世代のアイデアや力、交流の大切さを肌で感じてまいりました。名古屋中央RACはメンバーが激減して存続も危うい状況です。親クラブとして積極的な支援や、会員増強へのご協力を頂けますよう尽力いたします。

⑥S.A.A.

S.A.A.梅田 武久さん



1.活動方針

会長方針に基づきロータリーの品位と威信を保ち、魅力ある楽しい例会づくりに努める。

2.事業計画

- (1) 会長、幹事及び関係委員会と綿密な連絡を取りあい、円滑な例会運営に努める。
- (2) ゲスト、ビジターに十分心配りを図り好感を得られるよう努める。
- (3) 例会進行中や卓話時における私語など例会場の気品と風紀を守るよう努める。
- (4) 関係委員会と連携し座席の配置を工夫し、会員間の交流と親睦を深めるように努める。

第1回クラブ戦略委員会議事録

とき 7月12日(金) 13:30

ところ 名古屋 Marriott アソシアホテル 17階「オーク」

出席者 寺本 長瀬 杉江 猪子 橋本美 藤掛 棚橋 室原 8名(敬称略)

1. 今年度クラブ戦略委員会 方針

⇒ まず細則の改訂にとりかかり、可能であれば年内に改正した上で内規の改定に着手する

2. 「会員満足度アンケート」について (担当: 藤掛)

⇒ RIが実施を推奨している「会員満足度アンケート」を、当クラブ用に少し手を加えた上で、Google フォームを使って作成し実施する

3. 「クラブ細則の改定」について (担当: 猪子)

⇒ 1) 標準ロータリークラブ細則をベースとして作り替える

2) 上記標準細則の前文には、クラブで作成した細則の遵守義務が定められているため、きちんと遵守するよう周知を図る



1 米山記念奨学会 事務局長交代のお知らせ

6月30日をもって、橋本裕子が事務局長を退任し、7月1日より峯 純子さんが新たに事務局長に就任しました。なお、橋本前事務局長は、1年間アドバイザーとして事務局をサポートします。



【退任のご挨拶】

世界中がコロナ禍の対応に追われていた2020年7月に事務局長に就任し、ロータリー活動自体にも制限がかかる中、米山奨学事業は各地区と共に工夫を重ね、困難に耐え、乗り切ることができました。ひとえに、ロータリー会員の皆さまの熱心心、そしてご理解と努力の賜です。2023年度は米山学友による世界大会「再会 in 関東」の開催など、コロナ以前の明るさが戻りました。多くの米山学友から「懸け橋になりたい」、「恩返ししたい」という心強い言葉を何度も聞き、当事業に尽力された皆さまの積み重ねの成果として実感しています。感謝の気持ちと共に、当事業を率いるに相応しい峯純子新事務局長にバトンを繋ぎます。皆さまの多大なるご支援、本当にありがとうございました。



【就任のご挨拶】

このたびは橋本前事務局長の後任として事務局長に就任いたしました。歴代事務局長の中では最年少ですが、当財団に入職して21年になる経験の全てを生かし、この歴史ある奨学事業をさらに発展させ、次代に引き継ぐ役目を果たすべく誠心誠意努める所存です。VUCAと呼ばれる先の見えない時代において、当財団も今後より一層、さまざまな変化への対応が必要になるものと思います。ご支援いただいておりますロータリー会員の皆さま、役員の方々ははじめ、関係する皆さま方のご指導とご協力を頂きながら、職員一同、その変化をプラスの力に換えて、この素晴らしい事業の発展のために尽力してまいります。今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお祈り申し上げます。

2 第2580地区米山学友会 40周年記念総会開催

7月6日、国際ロータリー第2580地区米山学友会の40周年記念総会が都内にて開催され、米山学友59人、現役奨学生35人を含む140人が集いました。当会からは若林紀男理事長、峯事務局長が臨席しました。



「ロータリー-米山梅吉・学友会」というテーマで、これまでの歴史についてお話されました。続いて、現在伊藤忠総研に勤める越塚亜希さん(2008/東京自由が丘RC)が登場し、

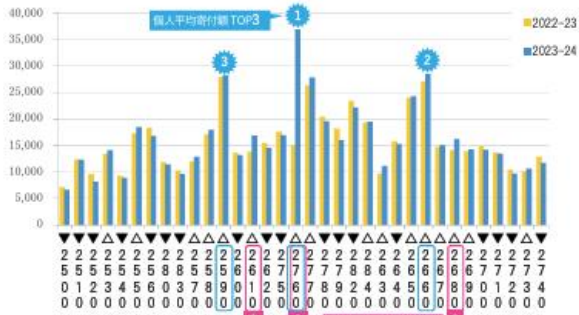
3部構成で行われた第1部は、会長のエンフボルド ガンエルダネさん(2014-15/東京江東RC)の開会の辞、若林理事長、同地区の石川 八郎ガバナの挨拶に続き、学友会の活動・会計決算・監査報告が行われました。また、新年度会長および役員選任が行われ、橋子明さん(2002-03/東京新橋RC)が会長に選出。登壇した橋さんは、今後の活動方針を発表し、学友会の活動強化や規模拡大などを掲げました。第2部の講演会では、当会の鈴木新評議員が

「アジアの激変、挑戦と輝く未来」というテーマで、アジアの情勢や、ASEANの成長などについて講演。質疑応答では複数人が手を挙げるなど、有意義な時間となりました。

懇親会が開催された第3部では、米山奨学生・学友による楽器演奏、民族舞踊、マジックなどが次々に披露され、大きな盛り上がりで温かい拍手に包まれました。この日、米山学友たちは口々に再会の喜びや日々の感謝を伝え、40周年という節目を盛大に祝う1日となりました。

3 2023-24 年度 寄付金結果

2023-24 年度の寄付金は約 14 億 4,600 万円となりました。前年度比 1.6%増(普通寄付金:0.16%増、特別寄付金:2.18%増)、約 2,300 万円増加しました。とりわけ、年度初めの7月初旬に入金された1億円の高額寄付により、寄付総額は前年度を一度も下回ることはありませんでした。ご寄付いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。2024 年度も引き続き、よろしくお願いいたします。



- 個人平均寄付額 TOP3 【全国平均：17,293 円】
- ① 第 2760 地区：36,935 円
 - ② 第 2660 地区：28,501 円
 - ③ 2590 地区：25,900 円
- 前年度比伸び率 TOP3
- ① 第 2760 地区：245.7%
 - ② 第 2610 地区：122.1%
 - ③ 2680 地区：115.0%

4 重要無形民俗文化財「相馬野馬追」を観覧

5月26日、国際ロータリー第2530地区の米山奨学生20人とそのカウンセラーなどを合わせた60人が、相馬野馬追を観覧しました。



当日は、南相馬市原町区特設の観覧席「御行列」や、相馬野馬追の目玉である「甲冑競馬」、加えて「神渡争奪戦」といった歴史絵巻を見学しました。参加したベトナム出身のドン ティ

今回のイベントは、福島県で最も有名な伝統文化にもかかわらず、これまで野馬追を通じていく機会がなかった、という事で原町中央RCが主体となり企画。地区のサポートを受けながら、実施に至りました。

ハーさん(2023-25/原町中央RC)は、「相馬野馬追を通じて、日本の文化と南相馬について理解を深めることができました」と、感想を述べました。

ベトナム南米山学友会 第1期総会 開催のご案内

2024年7月28日(日) 13:00~14:30(ベトナム時間) / 15:00~16:30(日本時間)

■オンライン参加可能

申込・詳細はQRコードから

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当: 長尾(ながお)

月	日	今後の例会予定
7	19	港友例会 17F「コスモス」
	26	休会
8	2	港友例会 16F「タワーズボールルーム」
	9	休会
	16	休会
	23	卓話 51F「シリウス」 シンガーソングライター 山名 敏晴様
	30	卓話 17F「コスモス」 名古屋掖済会病院 看護師 休石 直美様